

目 次

はじめに

第 I 部 暮らしよいまちをつくる担い手たち

第 1 章 市民発の組織，その実力は？——地域にある問題と NPO —— 2

- 1 課題を解決する自転車——コミュニティサイクル HUBchari (ハブチャリ) —— …… 2
- 2 NPOってなんだ？ …… 5
- 3 3つの「セクター」と協働 …… 8

第 2 章 “ご近所の底力”ってどういうこと？——地縁型組織の強みと課題—— 12

- 1 「箱の浦のことは箱の浦で解決する」 …… 12
- 2 地縁型組織と「つながりの力」 …… 15
- 3 ソーシャル・キャピタルの宝庫 …… 17
- 4 地域の課題解決力アップをめざして …… 19

第 3 章 自分だけでなく地域のために？——地域経済団体による地域社会の安定—— 22

- 1 中小企業と地域経済団体 …… 22
- 2 地域経済団体ってどんな組織？ …… 23
- 3 地域経済団体の可能性と展望 …… 27

第 4 章 起業という選択もあり？——ソーシャル・ビジネスの台頭—— 30

- 1 長野県飯田市「おひさま進歩エネルギー株式会社」 …… 30
- 2 ソーシャル・ビジネスとは？ …… 31
- 3 連携による地域社会の経営 …… 36

第Ⅱ部 変わる地域社会

第5章	隣人は外国人？——多文化共生と地方自治——	42
1	大「移住」時代の到来と地域社会	42
2	すでに移民社会化している日本——事実を確認しよう——	43
3	大阪市西淀川区の定住外国人コミュニティ	45
4	どんな問題が起こっているのか？	47
5	どのように解決が図られているのか？	49
6	地域で共に生きるパートナーへ	50
第6章	ほんとうに「地方消滅」してしまうの？——人口減少社会の到来と地域づくり——	53
1	「東京一極集中」と人口減少社会	53
2	ほんとうに「地方消滅」するの？	55
3	過疎・高齢化地域における人口減少への対応	57
4	内発的な地域づくりに向けて	61
第7章	インターネットが地域を変える？——市民をつなぐ社会の情報化——	63
1	参加と情報	63
2	始まった「オープン・ガバメント」の試み——「ちばレポ」の挑戦——	65
3	つながる市民——クラウドファンディング——	67
4	インターネット社会に求められるリテラシー	70
第8章	地域経済はどう変わったのか？——企業城下町とその再生——	72
1	高度成長期から1990年代前半までの地域経済	72
2	1990年代後半以降の地域経済の変化	75
3	地域経済再生の方向をさぐる	78
第9章	格差社会はしょうがない？——社会保障の型と自治体の取り組み——	81
1	働く世代の格差社会	81
2	追いつかない社会保障制度	82

3	自治体政府の取り組み	87
---	------------	----

第Ⅲ部 地方自治のしくみ

第10章 決められた政策を「こなす」だけ？——行政組織からの政策形成—— 92

1	現場に近い＝問題解決にも近い	92
2	豊中市の「若者支援」政策ができるまで	93
3	制約のなかから生まれる革新	98

第11章 政治家なんて誰がやっても同じ？——首長のリーダーシップ—— 102

1	地方自治体のなかの首長	102
2	リーダーシップを発揮する存在としての首長	104
3	責任をとる存在としての首長	106
4	リーダーとの向き合い方	109

第12章 議会って、なくしてもいいですよね？——議会の役割を考える—— 111

1	議会が大切な理由？	111
2	二元代表制のなかの議会	112
3	国レベルとは違う地方議会の役割	113
4	始まった議会改革——北海道栗山町議会の挑戦——	116
5	議会が生まれ変わるために	118

第13章 市民にできることがあるの？——市民による直接参加—— 120

1	あとは任せれば大丈夫？	120
2	望まない政策を止めるために——住民投票——	121
3	望む政策を実現させるために——「市民立法」——	125
4	市民の直接参加と代表民主政	127

第14章 住民の代表をどう選ぶ？——選挙の実情と投票リテラシー—— 129

1	“山さん”の2つの選挙	129
2	山さんは「受かったか？」——結果と原因——	131

- 3 地方選挙の枠組みと政党の存在感…………… 132
- 4 地方選挙の投票率の低さ…………… 134
- 5 選挙のルールを決めるのは公職選挙法…………… 135
- 6 「よりマシな選択」をする——投票リテラシー——…………… 137

第15章 市民が望む政策にお金を回すには？——自治体財政を知る—— 140

- 1 自治体のしごととお金の読み方…………… 140
- 2 自治体のしごとと「サイフ」…………… 144
- 3 自治体の「サイフ」の大きさと中身はどう決める？…………… 147
- 4 財政を学習し、市民が望む政策を実現しよう…………… 150

第16章 自治体のお金は国から回ってくる？——知っておきたい地方財政の役割としくみ—— 152

- 1 自治体のしごとにかかるお金はどこから回ってくるのか…………… 152
- 2 国家財政と自治体の財政はつながっている…………… 155
- 3 日本の自治体の多様性と地方財政の役割…………… 158

第IV部 地方自治のスケールとあり方

第17章 国と自治体が対等になった？——地方分権改革の意味—— 166

- 1 千葉県我孫子市・介護保険制度における要介護認定の独自指針…………… 166
- 2 国と自治体の政府間関係…………… 167
- 3 政府間関係の考え方…………… 173

第18章 住所に「区」が入っていますか？——大都市の自治の複雑さを考える—— 177

- 1 目印は、〇〇区…………… 177
- 2 大都市の経済・社会の特徴…………… 178
- 3 大都市制度とは？…………… 180
- 4 大都市制度の課題…………… 184
- 5 ベストアンサーはあるのか？…………… 186

第19章 自治体どうしも「仲間」で仕事をするの？——自治体間の連携—— 188

1	たくさんの機能を担う多様な市町村	188
2	自治体間の連携パターン	190
3	「小さい自治の連合」型の地方自治モデルの可能性	192
4	長野県の飯田下伊那地域での重層的な連携	193
5	自治の単位としての市町村	196

参考文献一覧

索引

編者・執筆者紹介

- * 本文中で本書の他の章を参照すべき箇所では、たとえば「……（⇒第3章）」と記載している。
- * 本文中で、たとえば「……（加茂 2017：79）」あるいは「加茂（2017：79）は……」と記載している場合には、「加茂」は著者名あるいは編者名、「2017」は刊行年、「79」は引用ページ数を表している（引用ページ数は省略している場合がある）。
- * 書誌情報の詳細は、本書巻末の「参考文献一覧」に掲げている。
- * 本文中で特に重要な語句は太字（ゴシック体）にしている。